



社協 伴 東

発行 伴東学区社会福祉協議会 (☎ 082-849-0375) 編集 広報部会

謹んで新春のお慶びを申し上げます



(撮影者: 広報部 藤川)



まちづくりを目指します。



伴東に住む私たちは、
安全・安心はもとより



第7回伴東学区グラウンドゴルフ大会

令和5年11月23日

(木・祝)、素晴らしい秋空の下、伴東小学校のグラウンドにて、伴東学区社会福祉協議会の主催による、グラウンドゴルフ大会が開催されました。



2年ぶりではありましたが、最高齢94歳の女性の方をはじめ、来賓の方を含め100名の参加者によって、所々にホールインワンがあり、また多くの打数を必要としたりして、楽しい歓声を上げながらも、熱い戦いが繰り広げられました。

成績は次の通りでした。

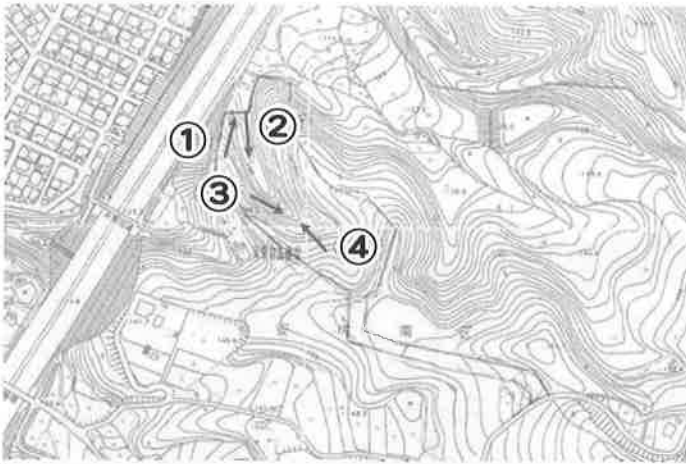
- 1位 山岡 茂明 (大原台)
- 2位 井上 俊彦 (大原台)
- 3位 上本 忠 (大原台)
- 4位 迫田 和幸 (大原台)
- 5位 桐原 千里 (下向)
- 6位 菱川 照枝 (下向)
- 7位 池本 憲司 (大原台)
- 8位 下川 邦勝 (下向)
- 9位 中田 富貴子 (下地)
- 10位 田中 日出夫 (大原台)



大原迫土砂埋立造成工事状況 第3報

令和5年10月2日(月)土砂埋立調査点検がありました。

写真撮影箇所 (①~④)



①調整池



②進入路終点付近



③進入路中段付近



④進入路上段付近



広島型地域運営組織「ひろしまLMO(エルモ)」について

広島市は、将来にわたり地域コミュニティの活動が持続可能なものとなるように、市民主体のまちづくりを推進する広島型地域運営組織「ひろしまLMO」づくりに取り組む地域を募集しています。

市は「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」の策定を契機として、地域コミュニティの更なる活性化にとりくみ、地域の皆様と一緒に



情に応じた好事例を積み上げ、持続可能な地域コミュニティの実現を目指しています。地区社会福祉協議会及び町内会連合会・自治会が共同で、概ね小学校区を活動範囲として活動している団体と連携の上、連名で応募することが出来ます。すでに、安佐南地区では、大塚・伴南学区社会福祉協議会、毘沙門台学区社会福祉協議会が認定されています。

広島型地域運営組織「ひろしまLMO」とは、地域運営組織の英語訳 Local Management Organization の頭文字にちなんだ呼称で、「エルモ」と読むことにしています。

『いきいきサロン』活動の様子

＼サロンにはいろんなタイプがあるよ！

サロンって？

身近な地域の住民が気軽に集まって、楽しくおしゃべりしたり、情報交換したり、困ったときは助け合ったりという、サロンやコミュニティカフェ等をいいます。



瀬戸内いきいきサロン



今年最後のサロンはゲストを含め25人の参加があり、お馴染みの友の「篠笛グループ」による懐メロ演奏でした。

坂本九ちゃんの「見上げてごらん」に始まり、冬の唄、クリスマスソング、それゆけカープ等、参加者一同の大合唱で楽しいひと時をすごしました。

終了後、新年1月～4月迄の予定表とお土産を配り、互いに健康を祈念する挨拶を交わしました。

ふれあい下向

第48回ふれあい下向を12月10日参加者30名で伴東集会所で開催しました。安佐人バンド7名の団員の演奏を聴き時に隣人と言葉を交わし親しみを重ね有意義な時間を持ちました。終了後食事会をしてより親しみを重ねるところですが、準備した弁当とお茶は持ち帰りとして、次回の再会を約束して帰路につきました。



大原台いきいきサロン

12月5日、定例の歌ごえサロンを開催しました。大画面に写し出された歌詞(童謡、懐メロ)をハーモニカの伴奏で前半に分けて唄い、ティタイム前には詩の朗読、シルバー川柳でニヤリ楽しく進行。参加者の顔がだんだんなごみ、“ありがとう又来てね”と帰路につかれます。スタッフも心配りをしながら共に楽しみ、次回も笑顔でお会いできますようにとお見送りしています。



下地いきいきサロン

詳細は
コチラ

- 10月21日 子ども会との交流会
～オリジナル紙芝居とレクリエーション～
- 11月11日 秋の行楽
～湧永庭園へバス遠足～
- 12月16日 クリスマス会



スタッフによるおもしろ演芸で大いに笑い、ビンゴゲームで盛り上がった後、クリスマスソングを歌って年内最後のサロンを締めくくりました。

松宗いきいきサロン

生活支援コーディネーター2名の方をお招きして、いきいきサロンについての勉強会を開催しました。説明の中で「集会所等でおしゃべりをするだけのサロンも立派な活動」ということを知りました。世話人を中心に、来年のサロンの運営も前向きに取り組むことができそうです。



受賞おめでとうございます

永年に亘る地域の福祉活動が認められ、広島県と広島市、安佐南区の社会福祉協議会、学区体育団体連合会の各会長表彰を受賞されました。
(敬称略)

■広島市学区体育団体連合会会長表彰



田中 一良
(大原台)

■広島県社会福祉協議会会長表彰



中田 加代子
(下地)



永尾 由美
(下地)



惣明 明美
(下向)

■広島市社会福祉協議会会長表彰

浅野 ツユ子
(瀬戸内)

小松 秀樹
(サーパス)



安達 森幸
(瀬戸内)



石丸 義成
(松宗)

■安佐南区社会福祉協議会会長表彰



長谷川 泰道
(大原台)



山瀬 衛
(瀬戸内)



重富 三彦
(瀬戸内)

第92回令和5年度(11月21、22日)全国民生委員児童委員大会(広島大会)

全国の民生委員・児童委員の代表者や民児協関係者が一堂に会し、今後の活動の一層の充実と、全国の委員がともに今後の活動について考える景気とすることを目的に開催されました。

広島での開催は28年ぶりで、メイン会場の広島グリーンアリーナに1000人を超える人が集まりました。

11月22日に、交通安全推進隊と地域見守り隊約20名が出席し、伴東小学校で「見守り感謝の会」が開催されました。18年前に安芸区で起こった小学生の下校途中での事件を機に見守り活動をさらに充実させるために広島市では毎月22日が「子ども安全の日」と定められています。伴東学区でも地域全体で子どもたちの見守り活動が行われており、児童たちは日頃の感謝の気持ちを表しました。

伴東小学校 見守り感謝の会

交通安全推進隊、地域見守り隊の皆さまへのお礼と手紙渡し



3年生から1年生へ「地域安全マップ」の紹介



防犯パトロール



12月10日(日)に、各種団体の約80名が集まり、伴東学区防犯組合の二井博文組合長の決意表明の後、二手に分かれて幟旗を掲げてパトロールしました。

【決意表明文】

- 一 家を出るときは鍵をかけよう。
- 一 ながらスマホをやめよう。
- 一 見守り活動を継続するぞ。
- 一 不審な電話は必ず相談しよう。

善意銀行へのご寄付 まごころに感謝

▼香典返しにかえて

(令和5年10月〜12月)
(寄付者)芳名 (死没者)芳名
(大原台) 江川由紀子(夫) 和禱

編集後記

地域が動き始めた
昨年に続き、辰年の今年も活力旺盛で伴東コミュニケーションのさらなる活性化につながるよう情報発信をしていきます。

